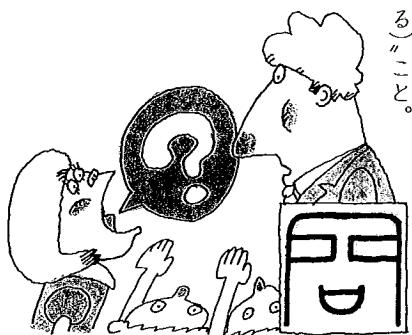


なりたち 戸が左右に開く門の形をかたどつた象形字。門を表した字。“入り口”。転じて、必ず通らなければならぬ重い重要な所の意味。また、家・家柄・一族などの意味に用いる。

▼ 同じ先生に教えを受けた者。  
 門下生 下生 例 例門下生  
 よみかた こと。  
 門番 一門 専門 破門  
 よみかた いもん せんもん はくもん



詰問	：相手を厳しくなじむこと。
がら質問	：すること。
愚問	：① 疑わしい点を尋ねること。 ② 疑わしい点。
問題	：① 答を求める質問。 ② 解決すべき題目。
事件	：③ 面倒な批判や注目の的になつた事柄。
なつた事柄	：④ 問答・難問・反問。
さんこう	：問屋は「といや」とも読む。
よみかた	：

門

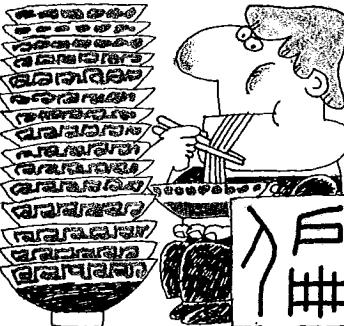
おん  
モン

8画

<p>▼ 入り口。  <b>校門</b>：学校の入り口の門。  <b>正門</b>：正面の門。</p>
<p>▼ 必ず通らなければならぬ  <b>重要</b>な所。  <b>関門</b>：① 関所の門。          ② 中に入</p>

11画 [3] 問  
年 [問]  
〔おん〕  
とん  
モン  
はねる  
とう・とい・

▼訪れる。  
訪問：人を訪れる二と。  
慰問：慰めるために訪れる二と。見舞うこと。  
尋ねること。



なりたち 扁(へ)は戸口に掲げる戸籍標。扁は戸口の端に掲げるので“かたよる”的意味。これを取つて偏は“ひだ”の“かたよる”の意味を表したもの。扁と人との会意形声字。今は單に“かたよる”的意味にも用いる。

偏屈 へんくつ … 心が偏り、曲がつていること。ひねくれ。  
偏重 へんぢゆう … 偏つて一方ばかりを重んずること。例 知識偏重  
偏向 へんこう … 偏つた傾向。中正を失つていいこと。

少 シラフ  
少は旧字体は少で、止の対称形です。ベのタも、古い形は少と同じで、左足を表したものでした。

偏

かたよる  
おん  
ヘン

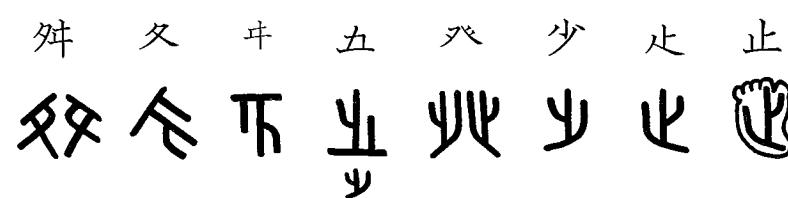
▼人の偏り。心の偏り。  
偏愛：偏った愛。

足の意味を表した部首

卷之三

卷之三

1



隣リ舞フ各々冬ト瞬シ降コ偉イ違イ登ト発ハ賓ヒシ歩ホ走ソウ足ソク歴キ正花

止と辵とは今の形こそ違います  
が、古い字形は全く同じでした。

少は旧字体は少で、辵の対称形です。八のノも、古い形は少と同じで、左足を表したものでした。

五も、古い形は少やノと全く同じでした。

ヰは止の下向きの形で、久はその対称形です。歩が左右の足を重ねた形であるのと同じく、舛も左右の足を上下に重ねた形ですが、向きが反対です。舛は両足を左右にやや開いてそろえた形です。